



こうさぎ1組 クラスだより 1月



2025年 1月31日
ひかりの子幼稚園

お正月遊び

木ごまにお絵かきをして、世界に一つだけのコマを作りました。はじめは中々回せず苦戦していた子どもも、コツを掴むと回す楽しさを知り、お友達と一緒に台の上でコマの対決を楽しむ様子がありました。中には、積み木で作った空間で回す子どももあり、自分なりに考えて遊ぶ姿があります。



クラスで取り組んでいること

- * うがいをする
(外から帰った後はガラガラうがい
食後はブクブクうがいできるようにする)
- * ジャンパーを着て遊ぶときは
危険のないようにボタンやチャックを
自分で閉める

今月の歌

あさいちばんに ラッパがなったら
ひろばにあつまれ きょうはパレード
ドラムをたたけ シンバルならせ
みんなうたおう おおきなこえで

パパパパ パレード どどどど どこまでも
パパパパ パレード あしたはつづいてる

今月の聖句

「受けるよりは与える方が幸いである。」
(使徒言行録20:35)

今月の賛美歌

- ♪ ちいさいひつじが
- ちいさいひつじは いえをはなれ
あるひとくへ あそびにいき
はなさくのはらの おもしろさに
かえるみちさえ わずれました
 - とうとう やさしいひつじかいは
まいごのひつじを みつけました
だかれてかえる このひつじは
よろこばしさに おどりました

あけましておめでとうございます

新しい年が明け、3学期が始まりました。始園の日、にこにこ笑顔で元気に登園してきた子どもたちの姿を見て、自分達はこうさぎ1組なんだという安心感と自信に満ち溢れた思いが感じられました。おうちのひとと離れ、涙涙の1学期を過ごした子どもたちとは思えないほど、この1年で心身ともに大きく成長したのだなあ、とひしひしと嬉しく思います。そして、こうさぎ1組で過ごせるのも残すところ2ヶ月弱となりました。そう考えると急に寂しさが込み上げてきてしまいますが... 3学期は、お別れ遠足や進級に向けた取り組みも予定しています。残りの日々を1日1日、子どもたちと一緒に全力で楽しんでいきたいと思ひます！本年もよろしくお願いいたします。



たこあげ

みんなで凧を作って飛ばしました。一年の集大成のように、ハサミで切り、折って、テープを貼って、絵を描いて... 自分だけの素敵な凧が出来上がりました。中には初めて凧に出会う子どもも。完成した凧を園庭に飛ばしに行きました。みんなくるくると回りながら飛ばす凧に大喜びで、全力で走りながら飛ばしていました。楽しい季節の遊びとなりました♪



カルタ

文字に興味を持つ子どもたちが増えてきたので、少しずつカルタ遊びも楽しんでます。文字が読める子は、カルタを取るだけでなく、読み札も「ぼくが読む！」と言って、積極的に読もうとする姿があります。この様な遊びを通じて、文字に関心を持ち、また、友達と遊びを共有する楽しさも感じていくことができたらと思っています。



おせち作り

おせちの手遊びをしたところ、「栗きんとん食べた〜!」「黒豆すきー!」とお正月におせちを食べたことを教えてくれた子どもたち。コーナー活動でおせちを作りました。色々なおせちの具に興味津々の子どもたち。「これ知ってる!」「食べた!」とお話しながら、ハサミで具を切り取って、指のりを使ってお重に見立てた用紙に貼り付けました。見慣れない具材もあったようで、「これは何?」と尋ねる姿があり、おせちへの関心が深まった活動となりました。



ずれないように、
慎重に、慎重に...



組み立て式クーゲルバーン ～ビー玉転がし～

3学期になり、クーゲルバーンというビー玉転がしのコースを作ることができる遊びが加わりました。一人がコースを作り始めると、それを見て他の子どもたちもすぐに興味を持って協力してコースを作り始めました。ビー玉が最後まで止まらずに転がるように、試行錯誤して積み木の向きを変えてみたり、高さを調節したりと、考える力と粘り強さが養われています。時には遊ぶ中で、誤ってコースを倒してしまい、揉めることもあります。一人で遊んでいる時とは違い、思い通りにいかないこともあります。自分の思いを伝え、相手の思いにも気づき、さらに友だちとの関係が深まっています。



人の役に立てる嬉しさ

1組さんは、こちらがお願いをすると、喜んでやってきてくれるスーパーヒーローのような存在です。そんな子どもたちが、最近では、お友達の気持ちに気づき、自ら進んでお友達を助けてくれたり、今まではお友達の助けを借りていた子が、お友達を助ける側になるという、頼もしい姿も見せてくれています！今月の聖句にもある通り、人の役に立てるといことは、受ける以上の喜びがあるということを実感している子どもたちです♡

